

ローカルルールひな型G-1

「プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

このリストは定期的に更新され、RandA.org で閲覧できる。

例外—1999 年より前のドライバーヘッド：1999 年より前に製造されたクラブヘッドを持つドライバーはこのローカルルールから免除される。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

適合ドライバーヘッドリストに掲載されていないドライバーを持ち運んでいるだけで、そのドライバーでストロークを行っていないのであれば、このローカルルールに基づく罰はない。」

ローカルルールひな型G-2

「ストロークを行うとき、プレーヤーは 2010 年 1 月 1 日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

現行のゴルフ規則への適合性がテストされたフェアウェイウッド、ハイブリッド、アイアン、ウェッジの用具データベースは RandA.org で閲覧できる。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

こうした溝とパンチマークの仕様に適合しないクラブを持ち運んでいるだけで、そのクラ

ブでストロークを行っていないのであれば、このローカルルールに基づく罰はない。」

ローカルルールひな型G-3

「ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていないなければならない。

このリストは定期的に更新され、RandA.orgで閲覧できる。

このローカルルールに違反して最新のリストに掲載されていない球でストロークを行ったことに対する罰：失格」

ローカルルールひな型G-6

「ラウンド中、プレーヤーやキャディーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。

[ストロークと距離の罰に基づいてプレーする、あるいはプレーしたプレーヤーは動力付きの移動機器に乗車することが常に承認される。]

[プレーヤーとキャディーは [ホールを特定] と [ホールを特定] の間で送迎車に乗車することができる。]

ローカルルールの違反の罰：そのプレーヤーはこのローカルルールの違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。この違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。」

ローカルルールひな型H-1.2

あるいは、プレーヤーがキャディーとして使用できる人について制限がある場合：

「規則10.3 a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に [禁止されるキャディーの種類を特定。例えば、親や保護者] を自分のキャディーとして使ってはならない。

ローカルルールの違反の罰：

- ・ そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。
- ・ 違反がホールとホールの間できたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。」